

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和2年度

施策コード	814	施策	ICTの利活用
管理事業	情報システム運用業務	所管部局	情報政策室

1	所管室課	情報政策室	事業名	情報システム運用事業
事業概要				
小型システム運用、庁内データ総合共有活用システム整備、情報通信基盤、共通基盤システム、空調機管理				
活動実績		年度	令和2年度	評価の視点
【RPA導入による拡充】 【議事録作成支援システム導入による拡充】		決算額（千円）	783,327	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性
(1) 内部事務系システム稼働時間 平成30年度…8,130時間 令和元年度…8,205時間 令和2年度…8,105時間		一般財源の比率(%)	93.6	
(2) 住民情報系システム稼働時間 平成30年度…8,756時間 令和元年度…8,759時間 令和2年度…8,759時間		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		今後の実施計画の方向性・内容
		ICTを活用した業務改善を進める一方、運用保守委託料やシステム改修、機器の費用の増大が持続可能性の面で課題となっている。今後も市民にとって安心・便利なデジタル行政サービスの実現及びICTを活用した業務プロセスの改善に積極的に取り組むとともに、コスト削減や運用負荷の軽減にも併せて取り組んでいく必要がある。		拡充
				引き続きICTを活用した業務改善に取り組む。

2	所管室課	情報政策室	事業名	情報化推進事業
事業概要				
地域情報化、情報化推進体制整備				
活動実績		年度	令和2年度	評価の視点
(1) 電子申込システムでの申込件数 令和元年度…215件 令和2年度…337件 ※市民向け手続だけでなく、内部手続も含む。		決算額（千円）	30,585	※課題があるものは■ <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性
(2) 新規システム導入等に関する翌年度予算化件数 以下のシステムに関する令和3年度(2021年度)当初予算化を行った。 ・オンライン会議システム導入 ・テレワークシステム導入のための実証実験 ・職員向けコミュニケーションツール導入 平成30年度…1件 令和元年度…2件 令和2年度…3件		一般財源の比率(%)	100.0	
(3) 公共施設予約・照会システムを令和3年1月から稼働開始した。		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		今後の実施計画の方向性・内容
		新型コロナウイルス感染症の拡大を機に、「新しい生活様式」への対応として、電子申込システムについて、マイナンバーカードを利用した手続きにも対応できるよう機能強化した。また、「新しい働き方」への移行の対応として、テレワークシステムやオンライン会議システムについて、現在導入を進めている。今後も、情報セキュリティを十分確保しながら最新のICT技術を導入することで、多様化する市民ニーズへの対応と行政内部事務の効率化を推進していく必要がある。		拡充
				自治体デジタルトランスフォーメーション(DX)推進に向けて体制を強化する。

	所管室課		事業名	
事業概要				
活動実績		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額（千円）		※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率(%)		
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		今後の実施計画の方向性・内容

上記以外の予算事業

※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名